

2017年6月 9日

報道関係各位

公益財団法人 国際高等研究所

国際高等研究所「けいはんな“エジソンの会”」 第11回（2017年度第3回）会合の開催について

公益財団法人国際高等研究所（木津川市、理事長 立石義雄、所長 長尾真）は、けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するための立地機関によるコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、「けいはんな“エジソンの会”」を開催しています。

具体的な「オープンイノベーション」の成功事例を造り込むだけでなく、けいはんな学研都市のコアとなる科学技術ドメインを確立することで、世界をリードするサイエンスシティを目指しています。この度、第11回会合を下記の通り開催いたします。

【開催概要】

- ◆日 時 6月21日（水）13：30～18：00
- ◆場 所 国際高等研究所レクチャーホール（木津川市木津川台9丁目3番地）
- ◆参加者 けいはんな学研都市の立地機関を中心に50名程度
- ◆プログラム
 - 13:30～14:50 「アフェクティブ・コンピューティングの進化」（仮題）
渡邊克巳 早稲田大学 理工学術院基幹理工学部表現工学科 教授
 - 15:00～15:40 「ディープラーニングによる感情認識技術とその活用事例
～ヘルスケア、教育、IoT、ロボット、自動車、ゲーム、マーケティング～」（仮題）
池谷浩二 株式会社シーエーシー 取締役業務担当執行役員 イノベーションカンパニー長
 - 15:40～16:20 「音声からの感情解析技術によるヘルスケアとその展開」（仮題）
下地貴明 スマートメディカル株式会社 取締役 ICT 事業本部長
 - 16:30～17:50 インタラクティブ・セッション

この機会に是非ご取材いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

報道関係者の参加申し込みについて

別紙返信用FAX用紙もしくはメールにて、6月20日（火）までにご連絡をお願いします。

（本件に関する問い合わせ先）

公益財団法人国際高等研究所 広報課 森口 有加里

〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地

TEL: 0774-73-4000 FAX 0774-73-4005 携帯:090-4288-4001

E-mail: kouhou@iias.or.jp

ホームページ: <http://www.iias.or.jp/>

○「けいはんな“エジソンの会”」の目指すところ

けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、高等研が知的ハブとしての役割を果たすとともに、立地機関の研究者や技術者のコミュニティを形成し、具体的な「オープンイノベーション」の成功事例の確立に寄与することを目指しています。

取組みの核となる科学技術シーズの領域を人工知能～AI とし、2017 年度からは、AI について具体的な出口を見据えた研究開発を実践するために必要な内容を掘り下げて提案していくことに主眼を置き、研究機関や企業に属する様々な立場にある方々が、自ら AI を中心としたテクノロジーを活用し、具体的な製品、サービスを生み出すことができるようになるためのテーマ設定をしていきます。

具体的には AI とそれを取り巻く技術の最新動向を掘り下げて解説する「テクノロジー」編と、様々な分野における AI を駆使した最先端のソリューションや AI の活用に係る課題を扱う「システム・社会」編から、テーマを厳選してお届けします。AI を中心とした新たなテクノロジーがどのように活かされ、どのように新たなエコシステムが切り拓かれるのか、様々な分野の研究者や企業の皆様にも大いに参考にしていただけるものと期待しています。

○第 11 回会合の概要

アフェクティブ・コンピューティングは、人間の感情的要素に着目し、豊かな表現力を持ち、人間に適応する新たなインタフェースを創出するものです。アフェクティブ・コンピューティングによって、AI を搭載したロボットやシステムが、人間の感情を検知するだけでなく、人間に近い頭脳を実現し、人間の感情を理解し、それに応じて適切な対応ができるようになり、さらにその先においては、機械自身が感情を持つ世界の実現も期待されています。

第 11 回会合では、アフェクティブ・コンピューティングの実現に向けた生体的方法と非生体的方法による感情理解、機械自身が感情を持ち、いかに感情を表現できるのか、人間の感情や情緒の理解が進み、機械が感情を持つことによる社会への影響といった内容について、心理学・行動学・認知科学・脳神経科学などの分野融合で研究されている渡邊先生からお話をいただきます。

また、コンピューターが人間の感情的要素を理解し、人間をサポートする適用分野において積極的なソリューション展開をされている先進企業 2 社より、顔画像から感情を計測・分析するソフトウェア「Affdex」を用いた事例とその展開を池谷氏から、音声から感情解析を行う気分解析技術「Empath」を用いた事例とその展開を下地氏からお話をいただきます。

○「けいはんな“エジソンの会”」の企画・運営を行う「企画運営委員会」

(順不同、16 機関)

- ・ **研究機関**: 理化学研究所、産業技術総合研究所、情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所、量子科学技術研究開発機構、国際高等研究所
- ・ **教育機関**: 奈良先端科学技術大学院大学、滋賀大学、京都情報大学院大学
- ・ **企業**: 西日本電信電話株式会社、サントリーホールディングス株式会社、パナソニック株式会社、株式会社島津製作所、京セラ株式会社、オムロン株式会社、株式会社国際電気通信基礎技術研究所、日本電産株式会社

○オブザーバー (順不同、9 機関)

- ・ 京都府、奈良県、木津川市、精華町、奈良市、国立国会図書館、関西文化学術研究都市推進機構、関西経済連合会、京都産業 21